

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	告示第3条第6号:公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農業用排水施設改修工事 (基金造成事業)	南阿蘇村	7,267,000	7,267,000	総事業費 7,267,000

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	告示第3条第6号：公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農業用排水施設改修工事（基金造成事業）		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南阿蘇村		
交付金事業実施場所		南阿蘇村大字立野		
交付金事業の概要		農業用排水施設改修工事（基金造成事業） 施工延長 L=110.0m		
総事業費	7,267,000	交付金充当額	7,267,000	
		うち文部科学省分	-	
		うち経済産業省分	7,267,000	
交付金事業の成果目標		農業用水路を整備し、機能を確保することで、本村の主要産業である農業の振興と発展に繋ぎ、地域住民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標		当水路は全体延長約4.5kmの幹線農業水路ですが、震災の影響で被害を受けている状況です。震災被害による農業用水路の復旧と改修により震災前生産面積への回復を図ることにし、平成30年度までに総延長の約75%の水路整備を完了させます。		
交付金事業の成果及び評価		基金造成事業を活用し、基金を造成しました。平成30年度以降も残りの区間の水路の改修を計画的に行うことにしています。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
基金の積立		積立	-	7,267,000
		計		7,267,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無し	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成30年度

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。